

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	小学英語				
担当者氏名	山本 元子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成				

《授業の概要》

小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをもとに「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための教材研究の方法につき講義をする。理論を学んだ後、受講者による模擬授業を行い、相互評価することで、指導の実際を経験し、指導技術をも高めていく予定である。

《テキスト》

小学校英語科教育法（成美堂）

《参考図書》

《授業の到達目標》

小中連携の観点から、小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをもとに「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための教材研究の方法を理解する。模擬授業を行い、相互評価することで、指導の実際を経験し、より効果的な教材研究とはどのようなものか考究する。

《授業時間外学習》

- ・ 模擬授業用の指導案作成
- ・ 指導教材研究のための諸準備

《成績評価の方法》

授業への参加姿勢、模擬授業や相互評価会、ならびに提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）、期末のレポートの得点などにより総合的に評価する。
平常点（参加姿勢）40%、
提出物（指導案）30%、模擬授業（相互評価含）30%

《備考（教員経験の有無）》

・ シラバスは受講者と協議の上変更を加えることがある。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	イントロダクション	小学校英語活動とはどのようなものか
2	言語習得理論と関連領域	英語指導における言語習得理論と関連領域を学ぶ
3	外国語教授法1 理論編	さまざまな教授法
4	発達特性1	小学校1～4年生の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
5	学びにおける遊びの要素	遊びの要素を取り入れた指導が英語学習に果たす役割を考える
6	外国語教授法2 チャンツ・歌	チャンツや歌を英語学習に取り入れる理由と、具体的方法について学ぶ
7	指導案1・模擬授業1	小学校1～4年生用にチャンツや歌を取り入れた指導案を作成し、模擬授業と相互評価を行う
8	発達特性2	小学校5・6年生の児童の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
9	指導案2	指導案の立案と書き方について学ぶ
10	国際理解と英語教育	国際理解を意識した小学校英語活動で活用できる教材とはどのようなものかを検討する
11	教材の活用	10回で学んだ教材の効果的な使用に着目した指導とはどうあるべきかを検討する
12	教授法3 TPR	教授法Total Physical Responseについて学び、指導に活かす
13	模擬授業2	Total Physical Responseによる指導案を作成し、模擬授業を相互評価する
14	模擬授業3	小学校3・4年生用にチャンツや歌を取り入れた指導案を作成し、模擬授業と相互評価
15	まとめとテスト	授業全体のまとめとレポートテスト